



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 サカイオーベックス株式会社
コード番号 3408 URL <http://www.sakaiovox.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松木伸太郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 室坂浩一

TEL 0776-36-5800

四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	6,353	3.6	361	6.0	727	△3.6	548	9.1
28年3月期第1四半期	6,132	8.6	341	36.9	754	95.1	503	142.6

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 △111百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 698百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	8.63	8.60
28年3月期第1四半期	7.81	7.80

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	25,555	14,713	57.3
28年3月期	25,672	15,047	58.3

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 14,635百万円 28年3月期 14,970百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	3.50	3.50
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しています。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。なお、株式併合の影響を考慮しない場合の当該配当金は、3円50銭となります。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,700	0.5	650	△9.6	1,150	△18.7	850	△13.9	13.36
通期	26,500	0.7	1,600	7.4	2,500	1.7	1,700	2.3	267.21

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成29年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮しています。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。なお、株式併合の影響を考慮しない場合の当該1株当たり当期純利益は、26円72銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	68,362,587 株	28年3月期	68,362,587 株
29年3月期1Q	4,741,989 株	28年3月期	4,741,334 株
29年3月期1Q	63,620,707 株	28年3月期1Q	64,451,324 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び業績予想について)

当社は、平成28年6月24日開催の第123回定時株主総会において、単元株式数の変更、株式併合について承認可決され、平成28年10月1日を効力発生日として、単元株式数を1,000株から100株に変更し、普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施する予定です。これに伴い、平成29年3月期の期末配当予想及び通期の1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮した金額を記載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や所得・雇用環境の改善などから緩やかな回復基調で推移しましたが、株価や為替の不安定な動きや新興国経済の後退、更には英国のEU離脱決定の影響から、今後の景気の先行きには、一層不透明感が増しています。

この様な経営環境の中、当社グループの当第1四半期の業況は、主力の染色加工事業は減収となりましたが、繊維販売事業等が増収となったことにより、グループ全体では増収となりました。利益面では、原材料価格は相変わらず高止まりしているものの、製造原価の低減に取り組んだこと等により営業利益は増益となりました。一方、経常利益は、持分法による投資利益が減少したことにより減益となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、税金費用が減少したことにより、増益となりました。

当第1四半期の当社グループの売上高は6,353百万円と前年同期比220百万円(3.6%)の増収となり、営業利益は361百万円と前年同期比20百万円(6.0%)の増益、経常利益は727百万円と前年同期比27百万円(△3.6%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、548百万円と前年同期比45百万円(9.1%)の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(染色加工事業)

当事業では、婦人衣料用途は堅調に推移しましたが、主力のユニフォーム用途やスポーツ用途が低迷し、減収となりました。利益面では、原材料価格の高騰は引き続きありましたが、エネルギー費が減少したことや、グループ全体で工場稼働の効率化やロス削減に継続的に取り組んだことから増益となりました。

当事業の売上高は3,131百万円と前年同期比56百万円(△1.8%)の減収となり、営業利益は211百万円と前年同期比55百万円(35.8%)の増益となりました。

(繊維販売事業)

テキスタイル事業は、婦人衣料用途が引き続き堅調に推移するとともに、ユニフォーム用途の客先拡大や新規用途での営業開拓に努めました。アパレル事業は、OEM事業の拡販に取り組む一方、企画機能を付加した商品開発により、新たな商流の開拓に注力しました。酒伊貿易(上海)有限公司は、アパレル事業との連携により、アセアン地域を活用した事業に取り組みました。

当事業の売上高は、1,921百万円と前年同期比155百万円(8.8%)の増収となりましたが、貸倒引当金を計上したことにより、営業利益は51百万円と前年同期比50百万円(△49.4%)の減益となりました。

(その他の事業)

電子機器事業は、産業プラント向けFA制御関連や電力・自動車向け制御機器関連が堅調に推移しました。織布事業は、高密度織物の需要が減少する中、海外向け織物用糸加工が堅調に推移しました。水産資材事業は、ODA案件の施工に注力しました。建設不動産事業は、公共工事ならびに一般住宅関連の受注・施工に注力しました。複合部材事業は、モータースポーツ用途に注力する一方、スポーツ用途の開拓などに取り組みました。縫製事業は、主力である百貨店系アパレル向けは不調だったものの、新規客先の開拓やODM事業による提案型営業の強化に努めました。

その他事業の売上高は、1,299百万円と前年同期比120百万円(10.3%)の増収となり、営業利益は97百万円と前年同期比16百万円(20.4%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ116百万円減少して25,555百万円となりました。流動資産は、現金及び預金の増加などにより334百万円増加して11,969百万円となり、固定資産は、投資その他の資産の減少などにより451百万円減少して13,585百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ217百万円増加して10,841百万円となりました。流動負債は、101百万円増加して7,049百万円となり、固定負債は、115百万円増加して3,791百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ333百万円減少して14,713百万円となりました。これは、株主資本は326百万円増加したものの、その他の包括利益累計額が660百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の58.3%から57.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日発表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

一部の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しています。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,340,738	3,633,862
受取手形及び売掛金	4,609,359	4,494,229
電子記録債権	554,469	545,649
商品及び製品	1,162,551	1,271,297
仕掛品	551,259	617,357
原材料及び貯蔵品	346,224	344,480
その他	1,109,964	1,101,645
貸倒引当金	△39,666	△38,646
流動資産合計	11,634,901	11,969,875
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,635,963	2,593,019
機械装置及び運搬具(純額)	893,346	841,258
土地	2,695,659	2,695,659
リース資産(純額)	54,186	57,605
建設仮勘定	16,162	13,716
その他(純額)	42,121	42,957
有形固定資産合計	6,337,439	6,244,215
無形固定資産		
のれん	27,323	25,046
その他	112,030	107,554
無形固定資産合計	139,353	132,600
投資その他の資産		
出資金	4,974,992	4,740,571
その他	2,587,936	2,525,872
貸倒引当金	△2,301	△57,630
投資その他の資産合計	7,560,627	7,208,813
固定資産合計	14,037,419	13,585,629
資産合計	25,672,321	25,555,505

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,578,098	3,402,977
電子記録債務	246,082	387,466
短期借入金	1,385,740	1,362,225
未払法人税等	369,029	211,554
賞与引当金	506,717	275,471
その他	862,593	1,409,969
流動負債合計	6,948,261	7,049,664
固定負債		
長期借入金	1,964,065	2,048,130
退職給付に係る負債	819,332	831,225
資産除去債務	108,566	108,870
その他	784,345	803,755
固定負債合計	3,676,310	3,791,981
負債合計	10,624,572	10,841,645
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,655,044	4,655,044
資本剰余金	2,037,362	2,037,362
利益剰余金	8,144,952	8,471,168
自己株式	△972,631	△972,741
株主資本合計	13,864,727	14,190,834
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	510,258	428,072
繰延ヘッジ損益	△35,075	△45,297
為替換算調整勘定	763,222	188,395
退職給付に係る調整累計額	△133,126	△126,507
その他の包括利益累計額合計	1,105,279	444,663
新株予約権	31,086	31,086
非支配株主持分	46,655	47,275
純資産合計	15,047,749	14,713,859
負債純資産合計	25,672,321	25,555,505

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	6,132,803	6,353,150
売上原価	5,302,783	5,434,994
売上総利益	830,020	918,155
販売費及び一般管理費	488,870	556,572
営業利益	341,149	361,583
営業外収益		
受取利息	1,944	1,752
受取配当金	23,456	25,919
持分法による投資利益	357,679	321,583
その他	46,830	33,975
営業外収益合計	429,911	383,231
営業外費用		
支払利息	13,352	10,014
その他	3,143	7,308
営業外費用合計	16,496	17,323
経常利益	754,565	727,491
特別利益		
固定資産売却益	1,417	—
助成金収入	840	—
補助金収入	20,000	14,877
特別利益合計	22,257	14,877
特別損失		
固定資産除却損	0	0
固定資産圧縮損	—	11,380
投資有価証券売却損	320	—
特別損失合計	320	11,380
税金等調整前四半期純利益	776,502	730,988
法人税、住民税及び事業税	171,312	213,454
法人税等調整額	100,418	△31,954
法人税等合計	271,731	181,500
四半期純利益	504,771	549,488
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,638	597
親会社株主に帰属する四半期純利益	503,133	548,890

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	504,771	549,488
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	62,291	△82,164
繰延ヘッジ損益	△3,035	△10,222
為替換算調整勘定	565	△18,821
退職給付に係る調整額	8,199	6,619
持分法適用会社に対する持分相当額	126,148	△556,005
その他の包括利益合計	194,168	△660,593
四半期包括利益	698,940	△111,105
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	697,294	△111,724
非支配株主に係る四半期包括利益	1,645	619

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,187,922	1,765,999	4,953,921	1,178,882	6,132,803	—	6,132,803
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	24,709	2,712	27,421	122,340	149,762	△149,762	—
計	3,212,631	1,768,711	4,981,343	1,301,222	6,282,565	△149,762	6,132,803
セグメント利益	155,782	101,572	257,354	80,776	338,131	3,018	341,149

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、電子機器事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,131,562	1,921,826	5,053,389	1,299,761	6,353,150	—	6,353,150
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	6,680	13,494	20,175	124,660	144,835	△144,835	—
計	3,138,243	1,935,321	5,073,565	1,424,421	6,497,986	△144,835	6,353,150
セグメント利益	211,527	51,401	262,929	97,262	360,191	1,392	361,583

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、電子機器事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。